



病児・病後児保育室 すこやかルーム

すこやかだより

第2号

《 病児・病後児保育室は保護者様の心強い応援団です！！ 》

病児・病後児保育室が2月28日（木）から始まりました。お子様が生まれると「丈夫で元気にすくすくと育ってほしい」と皆、願います。そして、体調の悪い時に家で一緒にいてやれないことは、本当に寂しいと思いますが…**大丈夫！！**子供に無理させることなく、いざという時に質の良い病児・病後児保育室があります。子供の状態に合わせて必要な安静を保ちながら、子供が一日楽しく過ごせるよう、遊びの工夫や体調に配慮しながら優しい保育士さん、看護師さんが付きっきりで保育看護を致します。子供たちの健やかな育みの一助となることを願っております。



すこやかルームでは、朝の登園時、〇〇ちゃんおはよう！と名前を呼びながらアットホームな雰囲気の中、温かく受け入れ、保護者の方にも安心して預けていただけるよう配慮しています。



保育室は病児室と病後児室に分かれていて、清潔で室内感染対策も行っており子供たちの回復を目指しながら保育・看護の充実を心掛けています

色々あるおもちゃの中から好きな物を見つけて遊び、お絵描きやぬり絵、工作など体力を見ながら無理なく楽しく過ごせるようしています。



～豆ちしき～

麻しん(はしか)が流行ってます！
予防方法は？

- 今年に入って、麻しんの患者が急増中です。
- 2月27日時点で、全国で258人の感染が報告されました。
- 麻しんは空気感染する感染症で、感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染すると**ほぼ100%発症**し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。
- 空気感染もするので、**手洗い、マスクのみで予防はできず、有効な予防法は、「麻疹風疹(MR)ワクチン」や「麻疹ワクチン」の2回接種です。**
- 下図の通り、平成2年4月1以前生まれの方は、麻疹含有ワクチンの接種が0～1回の可能性があります。1回のみの接種では麻疹に対しての免疫が充分でない可能性があります。
- 一度、母子手帳確認してみましょう。



ワクチンの定期接種状況	
昭和37年4月1日生まれ以前	×ワクチン接種なし
昭和37年4月2日 ～昭和54年4月1日生まれ	△女子のみ対象(中学時1回)、学校で集団接種
昭和54年4月2日 ～昭和62年10月1日生まれ	△男女とも対象(中学時1回)
昭和62年10月2日 ～平成2年4月1日生まれ	△男女とも対象(幼児期に1回)
平成2年4月2日 ～平成12年4月1日生まれ	○男女とも対象 (幼児期1回、中学か高校で1回)
平成12年4月2日生まれ以降	○男女とも対象 (幼児期1回、小学校入学前に1回)

×: ワクチンを受けていない可能性が高いです。
△: ワクチンを受けていない、または1回しか受けていない可能性があります。
○: ワクチンを2回受けている可能性が高いです。

麻しんの症状の特徴

初め 38℃前後の発熱、咳、鼻汁、くしゃみ、結膜充血、眼脂、羞明などが2～4日あり、その後いったん解熱。発疹期(3～4日)には**一度下降した発熱が再び高熱**となり、特有の発疹(小鮮紅色斑が暗紅色丘疹、それらが融合し網目状になる)が出現。発疹は耳後部、頸部、顔、体幹、上肢、下肢の順に広がる。回復期(7～9日)には解熱し、発疹は消退し、色素沈着を残す。なお、上記症状を十分満たさず、一部症状のみの場合もある。これはワクチンによる免疫が低下してきた者に見られることが多い。